



創立20周年記念シンポジウム

ゼロエミッション構想から ブルーエコノミーへ

[講演]

グンター・パウリ氏 ZERI 創設者

竹村真一氏 Earth Literacy Program 代表

山本良一氏 東京大学名誉教授

[事例報告]

大和ハウス工業

太平洋セメント

[日時] 平成26年11月12日(水曜日) 14:00~17:20

[場所] 国連大学 3階 ウ・タント国際会議場



2000年ハノーバー万博「竹のパビリオン」

1994年、グンター・パウリ氏によってZERIの運動が、この日本にある国連大学から発足しました。ZERIとはZero Emission Research and Initiative(ゼロエミッションリサーチイニシアチブ)の頭文字。自然の循環に倣いながら、産業連関等によって資源を有効・最大限に活用し、廃棄物ゼロの社会をめざす学術・事業運動です。ZERIでは「自然に倣え」を合言葉に、この20年間、ゼロエミッション運動を続けてきました。その結果、日本では「ゼロエミッション」が社会用語として定着し、2001年にはゼリ・ジャパンが設立され、現在も普及啓蒙活動やさまざまな事業を推進しています。

たとえば南米コロンビアで、地域経済と自然再生の循環モデルである「ロス・ガビオタス」の開発を支援し、アフリカ各地で、コーヒー栽培とマッシュルームの育成循環によるイノベーションによって雇用を創出するなど、その運動は世界各地に広がり、さらに学術を青少年にわかりやすく説いた童話による環境教育プログラムや、ハ

ノーバーで開催された環境万博(2000年)に「竹のパビリオン」を出展し、持続可能な資源である竹による大規模建築の道をひらく研究なども展開しています。

本年2014年、日本からスタートしたZERIは20周年を迎えました。今やZERIは、イニシアチブ(構想・試み)の段階から、スケールを伴った持続可能なビジネスである「ブルーエコノミー」を実現する段階に突入しています。環境と経済が対立した過去をのりこえて、地球生態系とともにある経済を実現することが21世紀のミッションです。

「ゼロエミッション構想からブルーエコノミーへ」~このシンポジウムでは、20年の歴史をふまえ、最近の実例や未来のビジョンを紹介し、ブルーエコノミーが構想する持続可能な社会への道筋を、参加者の方々とともに、前向きに、熱く共有したいと思っています。

ご多忙のことは存じますが、皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

ゼリ・ジャパン 理事長 更家 悠介

13:00 - 14:00 受付

14:00 - 14:05 開会あいさつ ゼリ・ジャパン理事長 更家悠介

14:05 - 14:55 基調講演 (グンター・パウリ氏)

ゼロエミッション構想から ブルーエコノミーへ

～動き出した世界のブルーエコノミー、そして日本への提案～

ゼロエミッション運動は20年前の構想から進化をとげ、世界各地で持続可能な経済モデルを実現しつつあり、自然と共生しながら成長するビジネスは新たな利益と雇用を生み出している。これがブルーエコノミーである。コロンビアのラス・ガビオタス、中国の水ゼロのストーンペーパー、バイオマス利用のニューケミストリー、泡を利用した持続可能な漁獲、ヨハネスバーグで進む大都市再生など、日本の産業界にとっても注目すべき事例を紹介し、地球環境と共生するダイナミックな最先端の経済活動を語る。



グンター・パウリ氏

Gunter Pauli

The Global ZERI Network 創立者・代表者。「循環型社会」の実現を構想し、数々の先駆的プロジェクトを世界中で実践する社会活動家。1956年、ベルギー生まれ。94年、国連大学学長顧問として、廃棄物を資源やエネルギーとして活用することで、廃棄物の概念をなくす「ゼロエミッション」を提唱し、ゼロエミッション研究構想 (ZERI: Zero Emission Research and Initiative) を創設。研究構想の実現に尽力。94-97年、国連大学 (東京) 学長顧問。世界経済フォーラムにおいて「21世紀のリーダー」の一人に選出される。2010年に発表した「ブルーエコノミー」は、生態系から着想を得た経済モデルであり、ゼロエミッションを実現し、新たな雇用を生み出し、経済と環境の両立を可能にする構想である。現在も精力的に世界各地でブルーエコノミーを実践する事業を支援している

15:00 - 15:40 記念講演 (竹村真一氏)

「触れる地球」と地球目線の ビジネスチャレンジ

～インタラクティブなメディア「触れる地球」が世界の未来を変える～

グンター・パウリ氏が地球と人類の未来のためにゼロエミッションを構想し、ブルーエコノミーを提案しているように、竹村真一氏は、最先端のメディア技術を使って「触れる地球」を開発し、このツールで世界の人々が自然や人間の活動を身近にリアルタイムで実感できるようにした。2014年、国連がその有益性に着目、教育やビジネスのために世界に広める検討を始めた。「触れる地球」実機のデモンストレーションをおこない、地球目線のビジネスチャレンジを支援するCPV (地球価値創造) 活動も紹介する。



竹村真一氏

Takemura Shinichi

Earth Literacy Program 代表、京都造形芸術大学教授。1959年生まれ。東京大学大学院文化人類学博士課程修了。地球時代の新たな「人間学」を提起しつつ、地球環境問題への独自の取り組みを進める。Sensorium (97年アルス・エレクトロニカでグランプリ受賞)、「触れる地球」(05年グッドデザイン賞・金賞)や「100万人のキャンドルナイト」、ユビキタス携帯ナビ「どこでも博物館」(05年国連情報社会サミット日本最優秀賞)などを企画・制作。3.11東日本大震災後、政府の「復興構想会議」検討部会専門委員に就任。また国連防災機構 UNISDR (本部ジュネーブ) から、2013年「国連防災白書」およびそのウェブ展開の情報デザイン・ディレクターに指名される

15:40 - 15:50 休憩

15:50 - 16:20 事例報告 / ブルーエコノミーの実践

大和ハウス工業株式会社
西村達志氏 代表取締役専務執行役員、技術本部長
小山勝弘氏 同技術本部環境部次長
太平洋セメント株式会社

16:20 - 16:40 まとめ (山本良一氏)

シンポジウムからの提言

日本を代表する世界的な環境分野の学術リーダーであり、環境経営やエコデザインなど企業へのビジネス支援でも豊富な経験をもつ同氏が、シンポジウムの意義をまとめて未来への提言をする。



山本良一氏
Yamamoto Ryoichi

東京大学名誉教授。1946年生まれ。69年東京大学工学部冶金学科卒業。74年マックス・プランク金属研究所客員研究員。78年ブリティッシュコロンビア大学中間子研究施設μSR国際共同研究。88年東京大学先端科学技術研究センター教授。92年東京大学生産技術研究所教授。専門は材料科学、持続可能製品開発論、エコデザイン学、サステナブル経営学。エコマテリアル研究会名誉会長、環境ブランニング学会会長、LCA日本フォーラム会長、環境効率フォーラム会長、国際グリーン購入ネットワーク会長、北京大学・清華大学など中国の31大学の客員教授等を歴任している。東京都市大学教授、国際グリーン購入ネットワーク名誉会長、日本エシカル推進協議会代表

16:40 - 17:20 会場との質疑応答

講師各位
モデレーター ゼリ・ジャパン理事長 更家悠介

17:20 閉会

● ZERI 創立 20 周年記念シンポジウム開催概要

- 1) 主催者 特定非営利活動法人 ゼリ・ジャパン
- 2) 開催日時 平成 26 年 11 月 12 日 (水曜日) 14:00 ~ 17:20
- 3) 場所 国連大学 3 階 ウ・タント国際会議場
東京都渋谷区神宮前 5-53-70 TEL : 03-3499-2811
- 4) 定員 300 名 (参加申込期限 10 月 31。ただし定員になり次第締切らせていただきます)
- 5) 申込方法 参加申込書 (添付) またはゼリ・ジャパンホームページ (<http://www.zeri.jp>)
- 6) 資料代 1,000 円 (参加申込時にお支払申し受けます。参加申込書をご参照ください)

● 後援

環境省 (後援依頼中)、経済産業省 (後援依頼中)、東京都 (後援依頼中)、跡見学園女子大学、財団法人 地球・人間環境フォーラム、NPO 法人サステナビリティ日本フォーラム、グリーン購入ネットワーク、国際グリーン購入ネットワーク、北海道グリーン購入ネットワーク、みやぎグリーン購入ネットワーク、埼玉グリーン購入ネットワーク、神奈川グリーン購入ネットワーク、みえ・グリーン購入倶楽部、京都グリーン購入ネットワーク、大阪グリーン購入ネットワーク (後援依頼中)、九州グリーン購入ネットワーク、(株)イースクエア、大和ハウス工業(株)

● 特別協賛

サラヤ(株)、東京サラヤ(株)

● 企画協力

ダイヤモンド社 / DMN (ダイヤモンド・デザインマネジメント・ネットワーク) 機構

ZERI 創立20周年 記念シンポジウム参加申込書

資料代として お一人様1,000円

[FAX] 03-5939-7400 [URL] <http://www.zeri.jp>

特定非営利活動法人 ゼリ・ジャパン 事務局 宛

※申込用紙に必要事項をご記入の上、FAX または WEB にてお申し込みください

ふりがな

ご所属組織名

ご住所・ご所属先

TEL

FAX

E-mail

ふりがな

参加者ご氏名

ご所属部署

- 申込用紙に必要事項をご記入の上、ゼリ・ジャパン事務局まで FAX または WEB にてお申し込みください。
- 申込受付後、事務局より郵便局用の払込用紙をお送りします。払込後、「受領証」は大切に保管してください。
※受講券となりますので、当日忘れずにご持参ください。
- ご登録の情報は、参加費請求、事務局からの連絡のみに使用するもので NPO 法人ゼリ・ジャパンの外部には漏洩させません。
- なお、ゼリ・ジャパンが主催、または後援するセミナーのご案内を差し上げる場合がございます。